

株式会社アイ・ビー・ビー 代表取締役

廣田 稔

起業家・株式公開（IPO）支援を通じて、

世界ブランド企業を福岡から



平成10年、新事業創出促進法が制定。現在も全国各地で様々な創業促進支援事業が展開され、地域経済に新たな活力をもたらしている。

中でもアジアに最も近い都市圏として高いアドバンテージを持つ福岡市は、平成26年に国家戦略「グローバル創業・雇用創出特区」に選定。企業や創業者を支援する「世界一チャレンジしやすいまち」を目指して、全国的にも注目されている。

だがこの福岡の地にまだインキュベーションという言葉さえ根づいていなかった2000年に「福岡ベンチャービル構想」を掲げ、起業家支援にいち早く乗り出した男がいた。インキュベーションオフィスを「ibbfukuoka」を拠点に、福岡のアントレプレナーと企業のIPO(株式公開)を支援する(株)アイ・ビー・ビーの代表取締役社長・廣田稔氏である。母体である廣田商事の社有不動産を活かし、幅広いインキュベーター事業を展開。ibb関連企業からこれまで5社が株式上場を果たしている。

「意欲あふれる起業家の皆様とともにこの福岡を盛り上げ、地域を、そして日本を背負って立つ世界ブランド企業を輩出していきたい！」と廣田社長。

つねに時代の一步先を見つめながら、輝き続けるまち福岡の夢(未来)をインキュベーター(実現)する、その熱い思いに迫った。

2000年当時、ノウハウもネットワークも無い、まさに0から

らの状態でベンチャー支援を始めた。そのきっかけは？

1990年代後半は金融不安や失業率の上昇など日本経済に暗雲がたれこめており、現在のibbfukuokaビルも空きビルとなっていました。このまま新しい波を起こしていかないと日本経済に未来はない！そう危惧していたこの時期にソフトバンクの孫社長が「ナスダック・ジャパン」という新しい証券市場を創ることを表明したのです。「日本の未来が開ける！」そう確信しました。その上で当社の主要物件である同ビルをどう活かしていくか考えた時、「ベンチャー企業が集積する巢のような場所が作れないか」という結論にたどり着いたのです。もちろん不安はありました。しかし、福岡青年会議所等での活動を通して、「事業を通じて明るく豊かな社会の実現に貢献したい」という気持ちが根底にありました。その理念に賛同してくださる方々や各分野のプロフェッショナルとタッグを組み、インキュベーションに不可欠な受け皿集団を創りました。家賃は相場の1/3程度。入居企業の総発行株式数の5%前後を当社が保有し、キャピタルゲインで収益を得るビジネスモデルです。

入居者と打ち合わせを重ね、ビジネスに必要なハードのほか交流会の開催、共同PR活動、税務・会計・法律相談・経理業務等の斡旋などソフト面のサポート体制も充実させました。入居

企業は熱い思いを持った経営者を優先していますが、開設1年目位から常時満室です。

参加者同士の相互成長を促す「ibbLink」も御社の強みです。

入居している企業だけでなく、福岡の起業家やベンチャー企業、行政・各種団体等の幅広いネットワーク網はibbの最大の魅力です。ibbアドバイザリーボードには一部上場企業の経営者や各種士業の皆様など福岡を牽引するリーダーや専門家が名を連ねています。それぞれの企業が触発し合い、参加者が相互に成長できる有機的なネットワークを形成することで、ビジネスマッチング等にも結びつけています。

それぞれの企業のステージに沿った体系的な支援体制を構築されています。今後の事業展開はどのようにお考えですか？

これから起業を目指す方やアリーステージの企業に対しては、「ibb起業家支援セミナー」や「ibbなでしこ塾」、ワークショップスペース「アントレプラザibb Tenjin Point」などでスタートアップをバックアップ。さらなる発展を目指す起業家にはスクーリングプログラム「ibb BizCamp」、IPOを目指す企業に対しては「ibb社長塾」など段階別の支援体制を整えています。



ibb BizCampの様子

また「チャレンジIPO20」をスローガンに、2030年までに福岡を拠点としたIPO企業を20社作る「20年ビジョン」も、実現に向け幅広いサポートを展開しています。

ibb BizCampでは現在7月からスタートの第二期生を募集中です。ふるってご参加ください。

御社は創業者・廣田善吉氏の時代より長きにわたって福岡に根づいた活動を展開されています。廣田社長の福岡に対する思いをお聞かせください。

事業を通して「ひとが輝き、まちが輝く」活力あふれる福岡づくりに貢献することはいわば当社の使命です。ですから支援のベクトルは起業家だけではありません。例えば子どもを安心して生み育てることができ、地域社会の実現を目指し、保育所付の賃貸マンション「ibb Wish長丘」を開業しました。また全戸に防音室を設置した

「ibbDb桜坂Launch」では1階のカフェにて音楽イベントなども開催。音楽のまち・福岡の新しいコミュニティの創造を目指しています。

今後、さらなるチャレンジを目指す起業家の皆様にアドバイスをお願いします。

成功の反対は失敗ではなく「何もしないこと」です。失敗を恐れず行動し、チャレンジを続けることが大切。立派な理念や目標を掲げている企業は多いのですが、実際に行動に移していないケースも少なくありません。しかしそうして失敗を避けてきた企業より、失敗や様々な壁を乗り越えてきた企業の方が結果的には成長している、様々な企業を見てきて私はそう実感しています。

福岡を商機あふれるビジネスインキュベーションシティにするために。皆様も夢に向かってチャレンジを続け、ともに輝き続けるまち、福岡を創造していきましょう！

PROFILE

大学卒業後、大手証券会社の営業職を経験し、1994年廣田商事(株)に入社。1999年に代表取締役社長に就任。2000年にアイ・ビー・ビーフクオカの運営をスタート。2009年に分社化し同社代表取締役に就任。趣味はテニス。

株式会社アイ・ビー・ビー
福岡市中央区天神2-3-36 ibb fukuokaビル501
http://www.ibb-fukuoka.com